

森泉荘だより

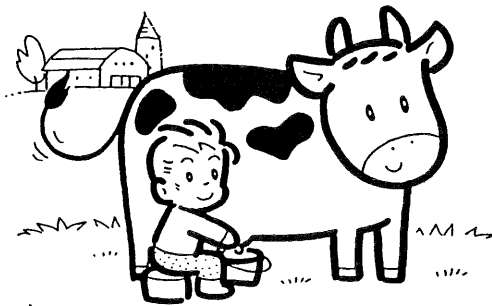
No. 20

発行日 平成 9 年 1 月 1 日
〒018-45
北秋田郡森吉町阿仁前田字下前田
家の下モ 28 番地
森吉町特別養護老人ホーム 森泉荘
TEL (0186) 75-3204
FAX (0186) 75-3205



(北歐の杜ドライブより)

謹 賀 新 年



歩みは遅くとも
確実に力強く!!



年頭にあたって



社会福祉法人 芳徳会
理事長 藤 島 直 一

皆様あけましておめでとうございます。謹しんで新春のおよろこびを申し上げます。

お陰様をもちまして、当社会福祉法人芳徳会は、老人福祉施設として、特別養護老人ホーム青山荘（鷹巣町、百七名収容）が二十七年、森泉荘（森吉町、五十名収容）が十五年目を迎えることができましたが、日頃から関係者並びに地域の皆様から施設運営について温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年この地域は、低温と日照不足などで作物の生育が心配された前半でありましたが、その後の天候が好く推移してくれまして、稲作にあっても明るい話題も飛び交うこともありました。

しかし、私たちの身辺は0-157という感染性の食中毒の予防のために、物心両面で随分と神経を使われました。お陰様で事な

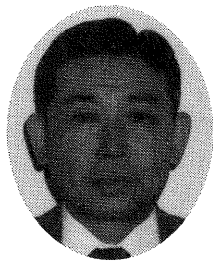
きを得まして、温かくご理解をいただいた関係者には深く感謝しているところでございます。

この世の中、経済全体から見ますと、規制緩和策が浸透して来てまさに競争時代となる予感がありますが、福祉の分野においても聖域ではないことの覚悟をいたさねばなりません。その意味でも、当芳徳会は、これまで以上に利用者への処遇向上を図り、ニーズに即した介護サービスに努めて参りたいと存じております。

今年、森泉荘の開設と同時に森吉町から運営の委託を受け、十五年の節目ともなりますので、設備の更新、新設を含めて更なるサービスの充実が望まれております。特に、介護保険制度の導入がすぐ目の前に来ているこの年でありますので、措置費による利用者処遇基盤が保険制度導入とともに、施設が評価され、更に利用から選

ばれる施設になることから評価を高めるため、施設の整備は勿論、人的心の福祉向上も図りたい所存でございます。

また、めざすは利用者が気持ちよく、明るく生活ができることでもありますので、役職員一丸となつて処遇向上に意を注いで参りたく存じております。



特別養護老人ホーム 森泉荘
施設長 庄 司 錦 一 郎

新年あけまして

おめでとうございます。

皆様には、麗しく、すがすがしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨今の社会情勢は、福祉に限らず政策的に規制緩和策が進められ、競争も激化して参りました。殊にバブル崩壊後は、労働時間の短縮が義務化の方向になったり、企業のリストラという言葉も流行のようになつておりますが、社会福祉に対する世相も必ずしもさわや

末筆になりましたが、昨年も多

くの方々のボランティア、ご芳志をいただき感謝にたえません。

甚だ失礼とは存じますが、書面を借りて厚くお礼を申し上げます。

尚、本年も旧年に倍し、よろしくおねがい申し上げ新年のごあいさつといたします。

かな良風のみではなく、むしろ吹きさらされている感じさえいたしております。

このような時世を背景に、私たち特別養護老人ホームの今後にも大きな変化をもたらすものが目前に来ております。それは、平成十二年施行とされている公的介護保険制度の導入であります。厚生省案から知り得ることは、病院や施設に入所している長期にわたる該当者の入院収容を規制し、自宅での生活を促される施策に転じよう

する考えであります。

しかし、私たち老人福祉施設に働く職員に課せられた責務は、それだけに重大であり、且つ、その専門的技術を活かさねばなりません。これまでの施設運営は「措置費」にたよりきりの感さえありましたが、今後は新しいシステムになり、競争や出来高払いなどのように、サービスの内容によって収入が異なることを念頭に置き、経費についても不要不急なもの排除をしながら、効率的な運用に徹しなければなりません。

施設設備についても行政当局におねがいしなければならぬことが多々ありますが、私たち職員としては、新しい時代に向けての経営改善や職員としての認識を深めて利用者本位のサービスを提供しなければ生き残れない事態もあり得ることを肝に命じております。そのためにも、心の研さんに努め、地域の人たちにも頼りにされるような「思いやりの精神」を再認識しながら、利用者の処遇の充実を図って参る所存でございます。どうか、本年も特別養護老人ホーム森泉荘に対するあたたかいご支援をよろしくおねがいいたします。

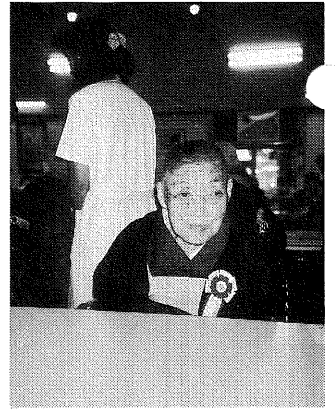
我等 年生まれ

丑年生まれの 6 人の方を紹介いたします。これからも元気に長生きされるようお祈りいたします。

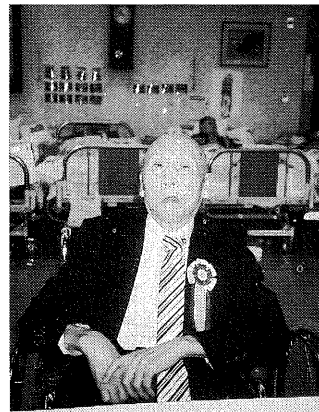
工藤 幸一 さん
大正二年生 八十三歳
森吉町出身
息子さんの仕事が秋田市なのでなかなかあえませんが、体調のおもしろくない時もありますが、笑顔のステキな方です。



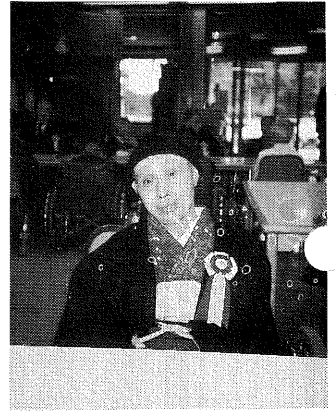
柏木 トキエ さん
明治三十四年生 九十五歳
阿仁町出身
森泉荘での生活を楽しんでおられます。足は不自由ですが、娘さんや息子さんとよく話しています。「めざせ！百歳」



石崎 庄市 さん
大正二年生 八十三歳
森吉町出身
話しかけるとよく返事をかえしてくれれます。時間があると、すぐ眠ってしまわれますので、もうすこし話をしたいなと思います。



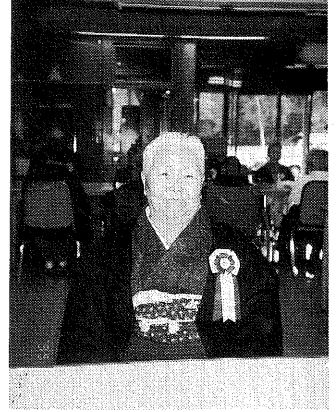
佐藤 ハルエ さん
大正二年生 八十三歳
森吉町出身
老人車を押して、施設内を散歩されます。でも、最近はこちらのと、部屋から出るのがおつくなようです。



清水 キク さん
大正二年生 八十三歳
鷹巣町出身
昨年は残念ながら、一度入院されました。いまは大変お元気です。ひ孫さんやお孫さんがみえますと、なきそうな顔をしてよろこばれます。

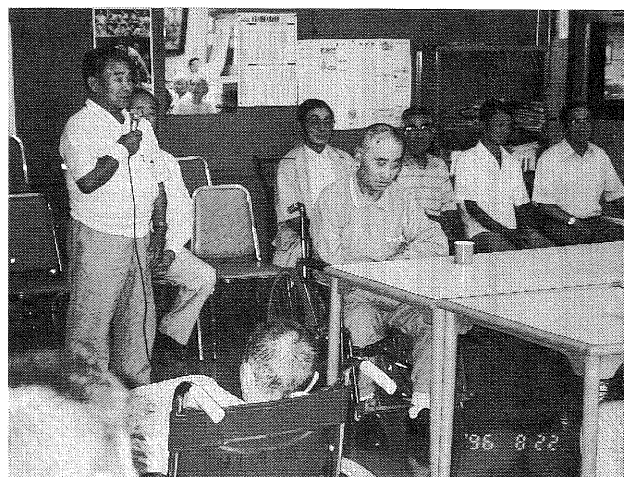
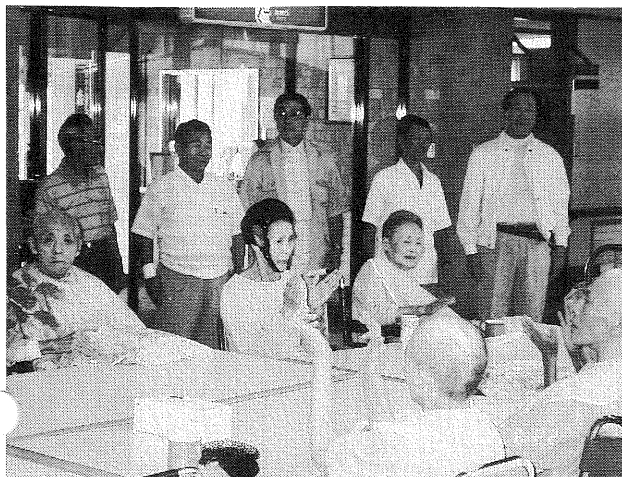


土佐 トキエ さん
大正二年生 八十三歳
森吉町出身
よく笑う、楽しい方です。歌も大好きで、十八番は「帰ってこいよ」誕生会など行事のスターです。



大活躍

森泉荘をみまもる地域の輪



森吉町身障協会のみなさんが慰問に来荘してくれました。



鷹巣町仔やぎの会様が「ころげたパンケーキ」という人形劇を披露してくれました。とても楽しい時間でした。



前小1・2年生歌と踊りのプレゼント

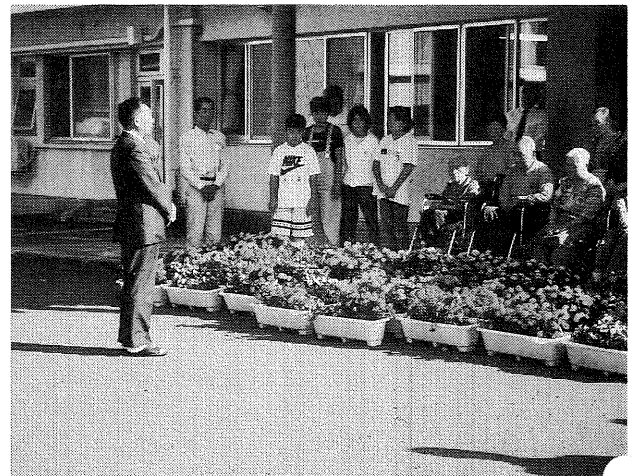


前田保育園児

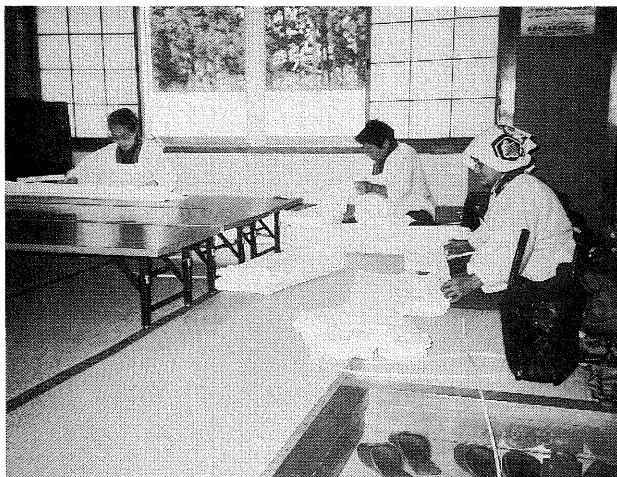
ボ ラ ン テ ィ ア



前小 1・2 年生による肩たたき、気持ちいいなあー



浦田小学校児童より心温まる花のプレゼント、とてもキレイでした。



いつも地域のみなさんのボランティアによって森泉荘は支えられています。職員一同たいへん感謝しています。

歩道 ～森泉荘日記～



入所者代表・相馬ノヨさん 94才
立派な挨拶でした。



「私もこうなったのかしら」
中川ハナさん 85才

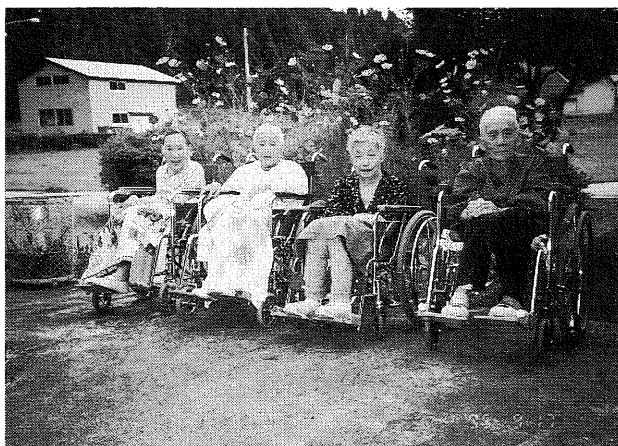
森泉荘敬老式より



秋田萬歳の北条貞次郎さんの演芸披露



高橋キエさん 85才



コスモスの前で仲よし四人組



森泉荘で不在者投票が行われました

あ る ば む 散



北欧の杜・車椅子軍団「ハイノピース」



北欧の杜へ秋季ドライブ、晴天に恵まれ、さわやかな一日でした。
若いころの「うたっこ」で、もりあがりました。



「それ！」(みでらえねな……)



すわってだば、やってられね！
おもわず立ちあがってしまいます。

第38回ゲーム大会より

慰問・ボランティア紹介

慰問

- 北条貞次郎様 (秋田萬歳)
- 工藤ハマ子様 (秋田萬歳)
- 前田小学校1・2年生様
- 仔やぎの会様 (鷹巣町)

ボランティア

(団体)

- 森幸園様
- 森吉町婦人会・小又支部様
- 森吉町婦人会・神成支部様
- 森吉町更生保護婦人会・米内沢地区様
- コスモス会様
- 前田母子会様
- しろぼと会様 (合川町)
- あけぼの町婦人部様 (鷹巣町)

(個人)

- | | |
|---------|-------------|
| ●九島トイ様 | ●佐藤チヤ様 |
| ●近藤ミヤ様 | ●九島リエ様 |
| ●塩田ふさ子様 | ●疋田博子様(合川町) |
| ●佐藤ヨネ様 | ●佐藤ミツエ様 |
| ●九島チヨ様 | ●武石ヨシ様 |
| ●近藤友子様 | ●田村照江様 |
| ●九島キヨ様 | ●松橋キヨ様 |
| ●北村レイ子様 | ●鈴木ミエ様 |
| ●庄司チエ様 | ●木村テル様 |
| ●伊藤絹子様 | ●松岡アキ様 |
| ●庄司キノ様 | ●赤石キヨ様 |
| ●網干京子様 | ●九嶋シズエ様 |

H 8 . 8 . 28~12. 15

善意

(団体)

- 秋田県青少年健全育成会様
- 森吉町婦人会小又支部様
- 鷹巣町あけぼの町婦人部様
- 仔やぎの会様 (鷹巣町)
- 前田小学校1・2年生様
- 北秋田地方林業後継者連絡協議会様
- 花の店やまだ様
- 森吉町身障協会様

(個人)

- | | |
|---------|---------|
| ●庄司恭居様 | ●白沢イト様 |
| ●佐藤アキエ様 | ●村岡ヨシ様 |
| ●岸野タカヨ様 | ●庄司錦一郎様 |
| ●庄司孝子様 | ●石川作之助様 |
| ●成田陽子様 | ●森川妙子様 |

H 8 . 8 . 28~12. 15

受入・研修学習状況

- 講師派遣 (森吉町・3級ヘルパー講習会)

H 8 . 8 . 28~12. 15

いふむ

◎平成八年は、施設としても、初めての体験の多い年であった。特に、実習施設としての役割が、大きくなったことである。合川高等学校介護科の実習は無事終了(平成八年度分)。一月からは、大館市に新設された秋田桂城短期大学人間福祉科の実習が開始される。地域の大学の实習ということで、不安と緊張と期待感が入り混じった、複雑な心境である。

施設という「現場」で学ぶことにより、実習以後の学習が、より理解のできる、深みの増すものであることを期待したい。

施設で働く者にとっても、実習の受入れは、新しい知識を吸収する絶好の機会でもあり、また、施設に対する考えや意見を聞くことのできるかけがえのない機会でもある。

◎ボランティア・慰問・善意の皆さんも年々増えている。残念なことに、慰問の申し出に対しては、日程の都合がつかず、日延べしていただいたり、またの機会にということや、おことわりすることもあった。

この森泉荘だよりの紙面からで申し訳ありませんが、深く御礼を申し上げますと共に、陳謝いたします。

(編集子)